



人同士の距離を取り、マスク姿で懸命に稽古する拳士たち  
＝立野町の中部台運動公園で

**拳で寒さも跳ね返す**  
寛水流空手道の  
3～72歳が稽古  
NPO法人世界寛水流  
空手道（本部・松阪市郷  
津町、森山幸則3代目会  
長の新春寒稽古が10日、  
立野町の中部台運動公園

芝生広場であり、集まつ  
た3～72歳の県内拳士た  
ち約500人が元気よく  
拳を繰り出した。  
何事にも負けず、礼儀  
を大事にする人を育てよ  
うとする中で、新春の恒  
例行事として、各流派の  
親睦を兼ね、毎年行つて

いる。今年で34回目。  
皆で準備運動やランニ  
ング、基本の稽古をした  
後、帯の色別に分かれて、  
それぞれが課題にしてい  
る形を練習した。  
開催に当たつては検温  
や消毒を行い、人同士の  
距離に注意。寒さの中、  
マスクを着用したまま、  
掛け声に合わせて力強く  
体を動かした。  
多気支部外城田道場の  
山本真央さん（相可小・  
3年）は「初めてのこと  
を覚えて勉強になつた。  
寒くとも動けば熱くな  
る。一生懸命やる」と意  
欲を語り、竜成会松阪西  
道場の山本梨乃さん（第  
四小・5年）は「みんな  
で運動したり走ったりし  
て楽しかった。黒帯の人  
が小さい子に教えている  
のを見て、私も黒帯にな  
つたらそうしたいと思つ  
た」と刺激を受けた様子。  
黒帯になつたばかりと  
いう成道會松阪嬉野道場  
北出蒼真君（豊地小・6  
年）は「初めての黒帯で  
緊張した。寒いのも気合  
で乗り越える。いろいろ  
なことを教わった。古武  
術の形の大会で優勝した  
い」と目標を話した。



発行所  
**夕刊三重新聞社**

T 515-0821 三重県松阪市外五曲町15

F 代 表 (0598) 21-6113

F A X (0598) 21-8500

E 編集直通 (0598) 21-6362

電子メール info@yukanmie.com

郵便振替口座 00810-9-13245

夕刊三重トラスト

F 代 表 (0598) 21-9700

購読料

1ヶ月1700円、1部80円

©夕刊三重新聞社 2021

「押忍」と氣合を入れながら寒稽古に取り組む門下生ら=松阪市中部台運動公園で



## 「押忍」500人が心身鍛練 松阪

世界寛水流空手道の新春寒稽古が10日、松阪市中部台運動公園であった。津市、松阪市を中心に県内の各道場から3~72歳の約500人が参加し、身と心を引き締めた。

心身の鍛錬とともに普段は別々の道場に通う門下生の交流を兼ねて毎年、開催し34回目。白い道着に身を包んだ門下生が芝生広場にずらりと並び「押忍」と元気な声を張り上げて自身を鼓舞しながら突き、蹴り、

受けを繰り返した。指導者が「もっと気合を入れて」と活を入れると声のボルテージはさらに上がった。

この後、段位、級位別に分かれ、移動しながらの突き、蹴りや、2人一組になっての攻撃と防御、木の棒を使った古武術の稽古に取り組んだ。形の稽古もあった。

(西村孝規)

寛水流空手道の新春寒稽古



発行所 中日新聞社  
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号  
〒460-8511 電話 052(201)8811

